



いいで町

167号

# 議会だより



子どもも大人も楽しんで

## 9月議会（第7回定例会）

定例会平成29年度各会計補正予算	…………… P 2～3
定例会平成28年度各会計決算	…………… P 4～5
一般質問	…………… P 6～7
決算特別委員会	…………… P 8～11
請願 意見書 人事	…………… P 12
総務文教・産業厚生常任委員会	…………… P 14～15

# 住宅団地造成へ

## 概要



整備される東山西線

項目	内容	件数	賛否
会期	平成29年9月5日～9月15日	11日間	
一般質問	9月5日	2人	
審査案件	平成29年度 各会計補正予算	8件	全員賛成で可決
〃	平成28年度 各会計決算	14件	〃
〃	請願	1件	〃
〃	工事請負契約 道路防犯灯LED化工事 契約金額 5022万円 完成日 平成29年11月30日 相手方 (有)ヤマデン	1件	〃
〃	意見書の提出	2件	全員賛成が1件 賛成多数が1件で可決
〃	人事（教育委員の任命同意）	1件	全員賛成で同意
〃	その他	3件	全員賛成で可決

### 工事請負契約 3件

工事名	契約金額	完成年月日	契約の相手方
29年度 起業支援施設解析研究棟新築工事	2億4192万円	30年3月23日	樋口建設(株)
29年度 手ノ子地区農業集落排水事業処理施設 機械・電気設備工事	1億7064万円	30年3月15日	豊川建設(株)
29年度 手ノ子地区農業集落排水事業管路工事（第一工区）	7430万円	29年12月30日	樋口建設(株)

### 工事請負契約の一部変更 2件

28年度 手ノ子地区農業集落排水事業管路工事（第一工区）	89万円増額で、8110万円
〃（第二工区）	1038万円増額で、8023万円

第6回臨時会

# 各会計 補正予算

# (仮)添川

## ◆一般会計

〔歳入〕

(単位：万円)

款	補正前の額	補正額	計	主なもの
地方特別交付税	230	86	316	
地方交付税	27億3705	1881	27億5586	特別交付税
分担金及び負担金	3896	1	3897	社会福祉費滞納繰越分
国庫支出金	5億1568	212	5億1780	番号制度導入補助金
県支出金	5億4576	▲410	5億4166	園芸大国やまがた産地育成事業
寄附金	1億1250	8	1億1258	ふるさと納税
繰入金	7億0196	1057	7億1253	介護保険会計から繰入れ
繰越金	1億0735	2487	1億3222	前年度繰越金
諸収入	8417	8	8425	いいで希望塾参加者負担金
町債	12億0200	▲320	11億9880	臨時財政対策債の減額
補正されなかった款の額	8億8769	0	8億8769	
歳入合計	69億3542	5010	69億8552	



住んでみたい添川へ

〔歳出〕

(単位：万円)

款	補正前の額	補正額	計	主なもの
議会費	7912	27	7939	
総務費	9億8243	▲559	9億7684	減債基金繰入の減額
民生費	13億2309	1628	13億3937	すぎな改修補助金
衛生費	3億3972	146	3億4118	火葬業務委託料
農林水産業費	10億1471	1865	10億3336	松枯れ伐倒駆除
商工費	9億0930	865	9億1795	屋台村整備工事
土木費	7億0352	411	7億0763	住宅リフォーム支援事業補助
消防費	2億3929	0	2億3929	財源の更正
教育費	7億2125	561	7億2686	中体連補助金
災害復旧費	4308	66	4374	林道災害復旧業務
補正されなかった款の額	5億7991	0	5億7991	
歳出合計	69億3542	5010	69億8552	

## ◆特別会計

(単位：万円)

会計名	補正前の額	補正額	計	主なもの
国民健康保険(直診勘定)	1億5300	105	1億5405	備品購入費の追加
介護保険	10億8016	4450	11億2466	介護給付費準備基金積立金の追加
介護老人保健施設	3億2855	▲360	3億2495	修繕費減に伴う繰入金の減額
下水道	6億9245	2150	7億1395	排水設備工事負担金
中津川財産区	551	0	551	歳出予算の組換え

	既決予定額	補正額	計	主なもの
水道事業	2億0773	25	2億0798	時間外勤務手当の追加

平成29年度一般会計補正予算は、歳入・歳出にそれぞれ5010万円を追加し、69億8552万円としました。

添川住宅団地造成で周辺整備が本格化  
造成にともなう町道  
東山西線の改良設計委託料120万円が追加  
されました。

介護保険特別会計から一般会計へ  
前年度剰余金の精算にともない、一般会計に1057万円を繰出されました。

# 改築工事完成

平成28年度一般会計及び特別会計並びに事業会計合わせた14会計は、すべて全員賛成で認定しました。

その中で、一般会計、特別会計の未収金が7144万円、水道事業会計が448万円あり、その解消が弾力性に乏しい財政の改善に今後求められる課題でした。

また、執行状況を見ると、自主財源に乏しい中で、積極的に投資事業に取り組んでいます。将来の公債比負担比率が高くなることを念頭に置き、翌年度以降、十分考慮して執行していく必要を感じました。

## 28年度主な事業

(単位：万円)

事業		金額	事業		金額
子育て支援	子育て支援医療給付事業	2661	教育関係	外国語指導助手配置事業	504
	妊婦検診助成事業	443		第一小学校改築事業	11億5095
高齢者対策	臨時福祉給付金事業	3343	道路橋梁	除雪事業	2億5460
	予防事業（ほのほのサロン、100歳体操など）	1202		道路新設改良事業	1億5887
農林業対策	山王原地区農地整備事業	5100	各会計繰出金	下水道事業特別会計（農集排、生活排水個別処理）	2億5110
	林道飯豊桧枝岐線法面整備工事	4999		介護老人保健施設特別会計	1億3800
商工業対策	中小企業振興事業費補助金	4830	基金積立	減債基金	1505
	プレミアム付き商品券発行事業補助金	1260		めざみの里応援寄附基金	6010

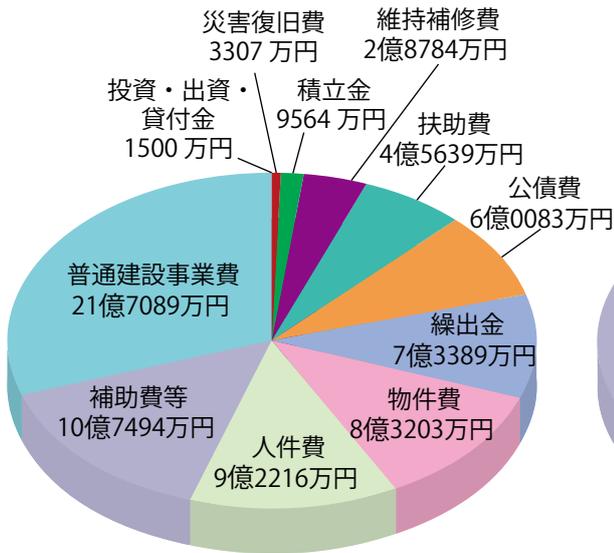


# 平成28年度 決算

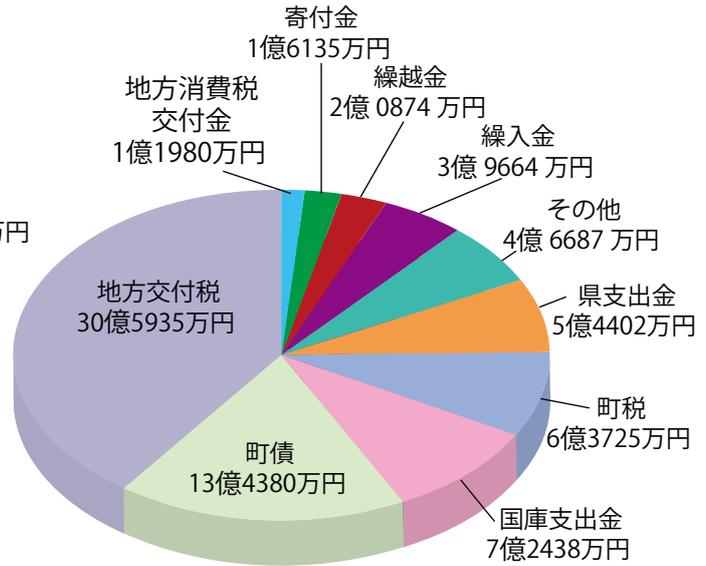
# 第一小学校

## 一般合計決算

### 歳出



### 歳入



## 各特別会計決算

(単位：万円)

会計		歳入	歳出
国民健康保険	事業勘定	8億9770	8億5893
	直診勘定	1億1321	1億1106
介護保険		10億9132	10億5276
後期高齢者医療		8137	8103
下水道事業		6億2099	6億2043
訪問看護		1846	1725
介護老人保健施設		3億0966	3億0844
物品調達		1617	1617
5財産区		858	734
水道事業	収益的	2億9049	1億7115
	資本的	1億7218	8億0102

## 各基金残高

(単位：万円)

基金の名称	本年度末残高
財政調整基金	11億9699
減債基金	3億3087
地域福祉基金	2億8256
公共施設整備基金	5億9095
地域振興基金	7128
いいでめざみの里応援寄附基金	6020
スポーツ振興基金	4885
交通遺児等支援基金	500
国民健康保険給付基金	7231
介護保険介護給付準備基金	3158
畜産振興基金	4024
奨学資金貸与基金	6437
土地開発基金	1億7128
財産区基金(4財産区)	8353
総合計	30億5001

一般質問

# 活力あふれる まちづくりを目指して



鈴木敏夫議員

- 定住自立圏構想について
- 新制度の国保税は
- 町広報紙について
- 農村環境改善センターについて

質問 本町が目指す定住自立圏の推進について伺う。

### ワーキンググループ などで議論

町長 米沢市を中心とする置賜定住自立圏構想で町のビジョンについては、現在、置賜各市町の企画担当部署を中心に、先進事例の研究や、連携すべき事業の洗い出しなどを行っています。  
町としては、食とエ

町長 平成30年4月から、都道府県が国民健康保険の運営主体となり、中心的な役割を担い、市町村と共に運営を行うこととなります。平成30年度に向け、十分に検討します。

町長 農村環境改善センターはじめ、遊休施設の活用は、財源基盤が十分とはいえない状況が続いていることや、各地区の意向、加

えて人口減少に伴う公施設利用に対する住民ニーズの変化などにより、現実的に進まない状況です。  
「地域の活性化に貢献できる」という視点を第一にとらえ、検討していきます。

### アンケート調査や ガイド型広報を検討

町長 町民と行政の相互の理解促進を図り、「町民と行政をつなぐ」コミュニケーション手段になるよう、広報紙づくりを行ってまいります。

今後、ワーキンググループなどにより、議論していきたいと考えています。

質問 国保税の新制度はどうなるのか。

### 基本方針に基づき 対処

質問 農村環境改善センター周辺をどのよう

### 地域の活性化に貢献 できるよう検討

## 信頼と責任

## 活力あふれる まちづくり



一般質問

# 住みやすい 魅力のある いいで町に



遠藤 忠 議員

- 農の未来事業・セブンプランの現状と見通し
- 地球温暖化対策の取り組みについて
- 予防医学の推進で医療費の削減を
- 予算の確保と事業展開は

質問 農の未来賞論文公募後に策定した農の未来事業・セブンプランのうち、飯豊ブランドの確立、六次産業化推進の現状と見通しは。

### 飯豊ブランド

#### 情報発信

町長 飯豊ブランドの確立について、農業の基本は「土づくり」ととらえ、飯豊循環型農業で、持続可能な農業を目指しています。

「いいで黒べこ 冬の陣」を開催し、一層

の飯豊産米沢牛のPRを図り、町内外に情報発信しています。

六次産業化推進では、今年度「飯豊町六次産業化推進事業」を創設し推進しております。地域の農商工関係者と連携をいかに進めるかが鍵です。

質問 地球温暖化対策、特になら枯れ、松枯れが多く発生しています。白炭を生産している事業者に、なら材の購入補助をする考えは。

### なら材の購入補助可能

町長 「松枯れ」の被害は、特に中地区から椿地区にかけての西山一体、添川上代から松原地内の山林で多く発生しています。今後被害木の駆除を行います。

なら材の購入については「森林・山村多面的機能発揮対策交付

金」の活用により可能です。

質問 福祉分野での健康な町づくりと、予防医学の推進で医療費削減を図るべきでは。

### 生活習慣の改善と疾病予防対策に取り組む

町長 「臨床医学」に加え、「予防医学」が重要視されています。今後、現在の取組



なら材を利用した炭焼

みを継続、発展させることによる、町民の健康維持、推進を図っていきます。

質問 町の政策を実行するにあたって旧態以前とした執行にとらわれず、新しい考えでメリハリを付けるために、事業展開をどのように考えているのか。

### 第四次飯豊町総合計画に基づき実施

町長 「飯豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の29事業について、担当課による自己検証、庁内調整委員会による内部検証、町振興審議会による外部検証を行い、業務改善に取り組んでいます。

今後の事業展開では、①山大×EV関連 ②バイオマスタウン構想 ③若者の定住・住宅団地の整備を考えています。

# プロジェクトの活動は 総務文教所管分



決算特別委員長

長沼桂子

平成28年度一般会計、特別会計及び水道事業会計あわせ14件について、決算特別委員会を設置し審査しました。  
委員長に長沼桂子、副委員長に嶋貫栄助両議員を選出し、9月12・13日の2日間にわたり慎重に審査を行い、いずれも全員一致で認定すべきものとなりました。

## 一般会計

### FMラジオの活用は

古山委員

コミュニティFMとおらんだラジオとあるが、どちらが正式名称なのか。また、町の情報が流れていないのでは。

総務企画課長

コミュニティFMが正式名称です。町のP

### 空き家支援と活用を

嶋貫委員

空き家対策事業の応急措置とは、どんなことなのか。

住民税務課長

応急措置は、スズメバチ駆除料です。



キケンなすずめバチ

### 町税の不能欠損は

鈴木委員

町民税（個人・法人）、固定資産税と軽自動車税の不能欠損額の内容は。

住民税務課長

不能欠損の内容は、過年度分41件の処分をしたものです。平成25年度以前の件数は、38件で76万円でした。平成27年度分は、町民税で3件、固定資産税が1件です。

平成25年度以前の件数は、時効成立したものです。督促など、きめ細かな徴収業務に努めていきます。

# 決算特別 委員会

# にぎわい再現

## 飯豊分校跡地 利用計画は

嶋貫委員

旧飯豊分校跡地利用で、委託料1億4976万円の委託先と内容は。

総務企画課長

飯豊分校跡地利用関連事業、委託料・視察旅費等、あわせて1501万円は、国の地方創生加速化交付金を充当するものです。

委託先は、利活用整備方針策定業務が東北芸術工科大学、造成基  
本設計業務が明光技研(株)、その他が不動産鑑定です。

## にぎわいづくりは

古山委員

にぎわい再現プロジェクトの活動と効果は。

総務企画課長

平成21年度より実施し4期経過した事業です。若者の交流の場づくり、イベントや研修に参加することにより、人材育成につながり、若者の輪が広まるものと思います。

にぎわいづくりが町づくりの効果になるように努力していきます。

## ふるさと納税の 返礼品は

遠藤委員

ふるさと納税の返礼品の希望は、何が多かったか。

また、返礼品のほかどのような経費に支出し、総額でいくらか。

総務企画課長

返礼品の希望は、町長おまかせコースが一番多く、その他3種類

程ありました。また、経費については、返礼品のほかパンフレットの作成や賃金、送料等で9744万円ほど支出しています。



飯豊分校跡地団地造成計画イメージ図

# 12日は豆腐の日

## とうふ

### 産業厚生所管分

#### 一般会計

##### 果樹生産への助成は

高橋委員  
果樹生産支援事業は3〜4年前から事業を行なっているが、その効果と実績は。また空店舗等活用補助は。

農林振興課長  
栗・桃・ラズベリー・さくらんぼに助成を行っています。桃は3年で出荷を始めて、少しずつ成果が出ています。

産業活性化担当課長  
空き店舗への補助金で、産地直売所分です。

##### 高円寺アンテナショップの経済効果は

古山委員  
ショップ委託料の合計と経済効果は。

産業活性化担当課長  
28年度の委託料は853万円で累計2340万円です。物販売上400万円、飲食売上480万円でした。26年度からの累計売上は2400万円です。経済効果は、  
①販路の拡大・生産者の直販で消費者ニーズの把握。  
②情報発信・町のPRを深めた。  
③交流事業・杉並の子供達76名が来町しました。

##### プレミアム商品券どこで

古山委員  
プレミアム商品券はどのような業種に利用されたか。

産業活性化担当課長  
燃料関係51・5%、飲食関係25・1%その他10%未満です。

##### 海外からの旅行者は

古山委員  
インバウンド事業補助金の成果は。

商工観光課長  
海外からの旅行者は1515人、特に台湾が中心でタイより24人来町されました。前年度比147%です。

##### 豆腐工房 やすらぎ野の現状は

遠藤委員  
豆腐工房の内容と前年比較は。売上が伸びなければ指定管理の見直しも行うべきでは。また、飯豊ブランド六次化の推進はどうか。

農林振興課長  
27年度は60日、28年度は84日の稼働です。

豆腐だけでなく豆乳、コンニャクの生産などで新たな需要開拓を行いました。

民間の力を活用し空施設にならないように、別加工品開発と学校給食に地元産大豆による豆腐を提供しました。毎月12日をとうふの日として推進しています。

また、豆腐の提供を介護施設と連携して拡大して行きます。



利用拡大が期待される豆腐工房

# 決算特別 委員会

# 学校給食 毎月

観光物産館に  
フルカラービジョン

嶋員委員

観光物産館のLED  
フルカラービジョンの  
入札方式は。

配食サービスの利用  
状況と今後の見通しは。

商工観光課長

国の情報発信整備事  
業補助金を活用し入札  
は2社参加しました。

山形県の看板条例に  
鑑み、くだもの等を販  
売している左側玄関上  
に設置しました。

健康福祉課長

見守りを兼ねたお昼  
の弁当配達サービスで  
す。

28年度は65才以上で  
食事作りが出来ない希  
望者14人に提供してい

ます。

西部地区はおじか商  
店、中部地区はセルカ  
より配達しています。  
利用者は横ばいです  
が、今後の仕組みづく  
りが重要です。



設置された  
フルカラービジョン

## 特別会計

診療報酬の  
減収理由は

上水道の有収率が  
下がっているが

介護保険はどうなる

遠藤委員

診療所診療報酬が28  
年度減収しているがそ  
の原因と対策は。

離れた患者さんに  
戻って頂く活動を行う  
べきでは。

診療所事務長

高齢者の人口減少  
と、介護施設への入所  
や患者が他の病院に  
移った事が原因です。

医師の2人体制に向  
けて、関係機関と調整  
を行い、PR活動に努  
めます。

古山委員

上水道の有収率と下  
水道供用率は。

地域整備課長

上水道の有収率は27  
年度72・7%、28年度  
64・3%で、8%下っ  
ています。漏水調査な  
どで個人宅や空地の給  
水管にも目を向けて有  
収率向上に努めていき  
ます。

下水道供用率は全体  
で87%。中・萩生99・  
8%、松原95%、椿  
93・9%、小白川66・  
6%、添川58%です。

鈴木委員

高齢者が増加するな  
か、老人の徘徊行動の  
把握は。

また、介護保険制度  
は成り立つのか。

健康福祉課長

緊急通報システムで  
は徘徊行動の把握は無  
理です。

介護保険の負担割合  
は7期に向けて策定中  
です。

# 森林は国をあげて守ろう



## 人事

●次の方を教育委員会委員に任命することに同意しました。

氏名 前 司 恵  
住所 飯豊町大字椿

## 意見書

●平成30年度以降の米政策の見直しを求める意見書  
平成30年度以降、飯豊町農業振興協議会の役割がこれまで以上に重要になることが想定されることから、運営費の十分な確保など、協議会がさらに機能を発揮できるように環境を整備すること。

また、平成30年度以降、米の直接支払金(7500円/10a)が廃止されるなかで、需要に応じた生産と、そのことに取り組む農家の所得向上等を実現するために、その財源を水田農業政策の総合的な充実・強化に活用すること。

以上、米の生産地として強く要望する。

### 審査の結果

全員賛成により、意見書を提出しました。

## 請願

●平成30年度以降の米政策の見直しに関する意見書提出方請願

### 請願者

山形おきたま農業協同組合代表組合長  
山形おきたま農業農政対策本部長

木村 敏和

### 審査の結果

全員賛成により、採択しました。



●平成30年度以降の米政策の見直しを求める意見書  
平成30年度以降、飯豊町農業振興協議会の役割がこれまで以上に重要になることが想定されることから、運営費の十分な確保など、協議会がさらに機能を発揮できるように環境を整備すること。

●「全国森林環境税」の創設に関する意見書  
平成29年度税制改正大綱において、「市町村が主体となつて実施する森林整備等に必要の財源に充てるため、個人住民税均等割の枠組みの活用を含め、都市・地方を通じて国民に等しく負担を求めることを基本とする森林環境税(仮称)の創設」に関し、「平成30年度税制改正において結論を得る」と明記されたことから、森林・林業・山村対策の抜本的強化を図るための「全国森林環境税」早期導入を強く求める。

### 審査の結果

賛成多数により、意見書を提出しました。

(反対者 井上南)



みんなで緑を回復

# 議会 新たな体制で

## ◆議会運営委員会

委員長 長沼桂子  
 副委員長 嶋貫栄助  
 委員 菅野富士雄  
 委員 鈴木敏夫

## ◆総務文教常任委員会

委員長 鈴木敏夫  
 副委員長 古山繁巳  
 委員 長沼桂子  
 委員 嶋貫栄助  
 委員 後藤惠一郎  
 委員 高橋亨一

## ◆産業厚生常任委員会

委員長 嶋貫栄助  
 副委員長 遠藤忠  
 委員 菅野富士雄  
 委員 後藤惠一郎  
 委員 鈴木敏夫  
 委員 井上南

## ◆広報常任委員会

委員長 井上南  
 副委員長 高橋亨一  
 委員 長沼桂子  
 委員 菅野富士雄  
 委員 古山繁巳  
 委員 遠藤忠

## 一部事務組合議会構成

### ◆置賜広域行政事務組合議会

議員 後藤惠一郎  
 議員 嶋貫栄助  
 議員 井上南

### ◆西置賜行政組合議会

議員 鈴木敏夫  
 議員 古山繁巳  
 議員 遠藤忠

### ◆置賜広域病院企業団議会

議員 後藤惠一郎  
 議員 長沼桂子  
 議員 菅野富士雄

# 県こども絵画展に 多くの小中学生が入選

## 総務文教常任委員会

### 各課からの報告

#### ◆総務企画課

○第56回東京飯豊会総会が9月24日に行われます。

○「全国散居村サミットinいいで」の開催が10月24・25日の両日、町民総合センターを会場に、初日は全国散居村連絡協議会の総会が行われ、25日は散居村サミット及び共同宣言で閉会となります。

#### ◆住民税務課

○道路防犯灯LED化工事が始まります。

#### ◆教育総務課

○第59回県こども絵画展に、県展賞1名・奨励賞4名・入選に15名の小中学生が入賞・入

選されました。

○全国学力調査が、小学6年生、中学3年生を対象に実施され、小学生は県・全国平均を上回る成績でした。

また、中学生は県・全国平均よりやや下回る結果となりました。

#### ◆社会教育課・町民総合センター

○めざみの里祭り輪おどりに1177人の参加をいただきました。

○芸能発表会が10月15日町民総合センターで開催されます。

### 質問と答弁

古山委員 学校給食がまずいとの声があるが。

また、病原菌〇ー157の対策と予防は。立石調理場長 安全でおいしい給食を目標に つとめていきます。

つかめない状況です。これからも職場改善に努めて行きます。

嶋貫委員 飯豊分校跡地住宅団地造成計画の中で、屋敷林計画があるが落葉や花粉のな

い樹木にすべきでは。総務企画課長 樹木の選定は、充分検討します。

木質バイオマスを導入し、自給エネルギーを推進した団地造成に つとめます。

長沼委員 長期休暇職員の原因追及を行っているか。また、対応が遅れているのでは。後藤総務企画課長

休暇職員は、前より多い状況です。職員・管理職員間でも話し合う場を設け、月1回産業医と面談していま

す。心の病の原因が、仕事、家庭、友人なのか



工事が間近なLED街灯

# 人材育成に異業種交流を

## 産業厚生常任委員会

### 各課からの報告

#### ◆地域整備課

○工事の発注率は85%です。上下水道90%建設80%で、住宅リフォーム事業は、54件の目標中44件整備され、81%の発注率になりました。

でした。なかでも小白川地区の畑で、大きな被害があり、9月4日に箱篋を設置しました。

菅野委員 環境保全型の取組み状況と、高円寺アンテナショップの店長が変わり、営業形態がどうなるのか。

後藤委員 異業種交流の内容と、自治体の負担は。

鈴木委員 国土調査の状況は。

○来年年度のつや姫と雪若丸の作付けについて、つや姫が今年度と同じ197haの配分で、雪若丸の割り当て面積は未定です。

○来年度のつや姫と雪若丸の割り当て面積は未定です。

山口農業振興室長 環境保全型の取組団体は20団体です。

齋藤商工観光課長 人材育成のため、企業の社員と町職員の交流です。

齋藤農林整備室長 ゆり園西側から平成25年度より実施してきました。境界確認作業はこれから入り、その後、地図作成を行い登記となります。来年中完了予定です。

#### ◆健康福祉課

○\*RSウイルス感染症は、県で253人、置賜122人と大変多い患者数になりましたが、9月現在町内には、欠席者はいません。

#### ◆商工観光課

○高円寺チャレンジショップの経営主体が変わります。

ことから9月末をもって辞められ、10月より新しい運営者に移行し、流れを引き継いでいただきます。

○グループホームひめさゆり荘2号館の雨漏れがはげしくなり、早急な対応が必要です。

※乳幼児に多くダニやウイルスによる呼吸感染症

#### ◆農林振興課・農業委員会

○今年、熊の出没状況は11件で、昨年の半数

遠藤委員 高円寺アンテナショップに必要なものは、攻めの営業と販売が重要と思うが、

館石産業連携室長 スタッフの充実をはかり、攻めの営業に力をいれていきます。

### 質問と答弁



新たな営業形態になるアンテナショップ

## 広報委員研修報告



全国町村議会広報研修会が9月28日、東京シエーンパツハ、サポーター会館で開催され、広報委員6名全員が研修してきました。

広報紙の文章、企画、編集等それぞれの内容により、3人の講師より講義を受けました。日々進歩する編集技術の一端を学び、読んでみたくなる議会だよりを目指して、発行していきます。



## 置賜5町交流会



高島町を会場に、10月3日、置賜5町議員交流会が開催されました。

第一部は、財団法人地域活性化センター事務局長 佐藤啓太郎氏を講師に「置賜の広域連携と定住自立圏構想の推進」と題しお話を聞きました。

定住自立圏構想が施行され8年が経過、全国で119の自立圏域

が成立しているとのこと、全国の市町村が取組んでいる協定例や、具体例などを拝聴しました。

米沢市を中心とした3市5町で構成する、置賜広域定住自立圏構想の推進に期待をしているとのことでした。

第二部は、スポーツ交流で体を動かし軽く汗をかきながら、交流の輪を深めました。



## 傍聴をお待ちしています

- 次回の定例会の開催は12月です
- インターネットでも見ることができます



## 編集後記

新体制での広報常任委員会第一回議会の発行です。

いっそう町民にわかりやすい議会報に努めてまいります。

今まで、大きな自然災害もなく、無事過ごしてきました。

ミサイル問題や衆議院解散総選挙と騒がしい風が吹き、気が休まる暇もない中で、町民にとって安全、安心して暮らせるよう祈っています。  
(井上記)

### 発行責任者

議長 後藤恵一郎  
 委員長 井上 南  
 副委員長 高橋 亨一  
 委員 長沼 桂子  
 菅野富士雄  
 古山 繁巳  
 遠藤 忠